# 短期金融市場概況（2021 年 8 月）

2021 年 9 月 15 日

**«サマリー»**

«インターバンク市場»
8 月の日銀当座預金残高は月初 537 兆 3,300 億円から始まり、その後、4 日の税・保険揚げを受け、528 兆円台まで減少したものの、13 日の年金定時払いを主因に増加し、539 兆 3,100 億円で越月した。
無担保コール ON 物加重平均金利は、月初△0.043%から始まり、その後は基礎残高・マクロ加算残高の調整を目的とした調達ニーズの高まりから上昇基調を辿った。なお積み最終日となる 13 日は△0.017%まで上昇した。
新積み期初日の同金利は△0.036%まで低下した。その後も動意に乏しく、月末まで△0.038%～△0.032%のレンジで推移した。

«CP 市場»
8 月末のＣＰ市場残高は 24 兆 8,392 億円で前月比 2,534 億円減少した。前年同月比では 8,002 億円の減少となった。発行市場は、企業の夏季休暇の関係もあり、新規発行案件が少なかったものの、調達環境の良さから高水準の残高を維持している。発行レートは、幅広いレンジでの出合い。大型の発行を行った銘柄では 0%近辺の出合いも見られたが、コロナオペの残高は増加傾向にあり、担保目的等のＣＰ引受需要は依然として高いことから、マイナス圏内での出合いが中心となった。

ＣＰ等買入オペは、当初予定通り 2 回の合計 1 兆円で実施された。13 日オファー分の結果は、応札額 8,025 億円、按分レートは△0.013%と前回比横ばいとなった。26 日オファー分は、応札額 8,116 億円、按分レート△0.015%と前回比で低下した。応札倍率は各回共に約 1.6 倍となっており、コロナオペへの担保需要は強いものの、ディーラーの買切りオペへの応札ニーズは低下した結果となった。

«債券レポ市場»
8 月の足許 GC 取引は、月初から積み最終日までは△0.085%～△0.070%程度の狭いレンジで取引された。13 日約定分から新しい積み期に入ると、出合いレートは△0.100%～△0.090%に低下して始まり、その後、国債買入オペがオファーされると一段と強含む場面も見られた。しかし、複数回の国庫短期証券発行を受けて、月末にかけては△0.090%～△0.080%近辺で推移し、越月した。

**«インターバンク市場»**
8 月の日銀当座預金残高は月初 537 兆 3,300 億円から始まり、その後、4 日の税・保険揚げを受け、528 兆円台まで減少したものの、13 日の年金定時払いを主因に増加し、539 兆 3,100 億円で越月した。なお、月末時点でのマネタリーベース残高は前月対比+4,600 億円増加の 661 兆 3,400 億円であった。
無担保コール ON 物加重平均金利は、月初△0.043%から始まり、その後は基礎残高・マクロ加算残高の調整を目的とした調達ニーズの高まりから上昇基調を辿った。なお積み最終日となる 13 日は△0.017%まで上昇した。新積み期初日の同金利は△0.036%まで低下した。その後も動意に乏しく、月末まで△0.038%～△0.032%のレンジで推移した。
ターム物は、1W～1M 物を中心に、△0.040%～△0.020%のレンジで出合いが散見された。
内閣府が 16 日発表した 2021 年 4～6 月期の実質国内総生産（GDP）1 次速報値は、前期比 0.3%増、年率換算で 1.3%増と、2 四半期ぶりのプラス成長となった。

**«CP 市場»**
8 月末のＣＰ市場残高は 24 兆 8,392 億円で前月比 2,534 億円減少した。前年同月比では 8,002 億円の減少となった。発行市場は、企業の夏季休暇の関係もあり、新規発行案件が少なかったものの、調達環境の良さから高水準の残高を維持している。業種別残高では、その他金融が 11 兆 171 億円（同+832 億円）と増加し、月末残高として過去最高を更新した。一方、一般事業法人が 9 兆 9,662 億円（前月比△100 億円）、金融機関は 2 兆 3,821 億円（同△1,556 億円）、ＡＢＣＰは 1 兆 4,738 億円（前月比△1,710 億円）とそれぞれ減少した。発行レートは、幅広いレンジでの出合い。大型の発行を行った銘柄では 0%近辺の出合いも見られたが、コロナオペの残高は増加傾向にあり、担保目的等のＣＰ引受需要は依然として高いことから、マイナス圏内での出合いが中心となった

【新発 3M物の発行レート】
最上位銘柄（A-1+格） 0.000%割れ　一般事業法人（A-1 格）0.000%割れ
その他金融銘柄（A-1 格）0.000%割れ

ＣＰ等買入オペは、当初予定通り 2 回の合計 1 兆円で実施された。13 日オファー分の結果は、応札額 8,025 億円、按分レートは△0.013%と前回比横ばいとなった。26 日オファー分は、応札額 8,116 億円、按分レート△0.015%と前回比で低下した。応札倍率は各回共に約 1.6 倍となっており、ディーラーの買切りオペへの応札ニーズが低下した結果となった。
〈月末オペ残高：3 兆 1,778 億円〉

証券保管振替機構によると、8 月末時点における発行登録企業数は変わらず 541 社であった。

**«債券レポ市場»**

8 月の足許 GC 取引は、月初△0.085%～△0.075%の水準で始まった。国庫短期証券の入札が行われた 5、6 日以降は積み最終日まで△0.080%～△0.070%の水準で推移した。積み初日となる 13 日約定の取引では△0.100%～△0.090%に低下した。17 日に実施された国庫短期証券の買入オペの金額は 1,000 億円に留まったが、足許 GC レートはさらに低下し、国債買入オペが実施された 18 日約定の取引では、一段と強含む場面も見られた。その後は国庫短期証券の発行が重なった事等もあり、月末にかけて△0.090%～△0.080%で推移した。

SC 取引は、各年限のカレント近辺の銘柄やチーペスト銘柄に引合いが多く見られた。2 年、5 年では、国債買入オペ後のタイミングで引合いが多くみられ、5 年 148 回債では△0.300%前後の出合いが散見された。20 年 177 回債は、リオープン発行が行われた 26 日までは△0.300%近辺で取引された。10 年、30 年のカレント近辺銘柄は、レートがタイト化する場面は見られなかった。

**«TDB 市場»**

●国庫短期証券入札　(単位：億円、%)

| 回号 | 入札日 | 発行日 | 償還日 | 募入決定額 | 価格競争入札 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 応募額 | 平均利回 | 最高利回 | 案分率 |
| 1013 | 2021/8/5 | 2021/8/10 | 2022/2/10 | 27,640.6 | 129,860.0 | -0.1189 | -0.1189 | 64.4071 |
| 1014 | 2021/8/6 | 2021/8/10 | 2021/11/8 | 40,613.0 | 197,438.5 | -0.1106 | -0.1074 | 95.5839 |
| 1015 | 2021/8/13 | 2021/8/16 | 2021/11/15 | 40,618.5 | 215,604.0 | -0.1122 | -0.1120 | 60.3417 |
| 1016 | 2021/8/19 | 2021/8/20 | 2021/8/22 | 28,440.7 | 119,842.0 | -0.1320 | -0.1271 | 86.2370 |
| 1017 | 2021/8/20 | 2021/8/23 | 2021/11/22 | 40,612.4 | 204,062.0 | -0.1239 | -0.1162 | 49.4865 |
| 1018 | 2021/8/24 | 2021/8/25 | 2022/2/25 | 27,658.5 | 150,617.0 | -0.1308 | -0.1248 | 51.5330 |
| 1019 | 2021/8/27 | 2021/8/30 | 2021/11/29 | 40,618.6 | 185,474.0 | -0.1202 | -0.1162 | 92.6187 |

●国庫短期証券買入オペ　(単位：億円、%)

| | オファー日 | スタート日 | オファー額 | 応札総額 | 落札総額 | 按分レート（全取レート） | 平均レート | 按分率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国庫短期証券買入オペ | 2021/8/3 | 2021/8/4 | 5,000 | 20,704 | 5,005 | 0.003 | 0.004 | 48.9 |
| 国庫短期証券買入オペ | 2021/8/11 | 2021/8/12 | 7,500 | 22,432 | 7,504 | 0.002 | 0.003 | 83.5 |
| 国庫短期証券買入オペ | 2021/8/17 | 2021/8/18 | 1,000 | 3,314 | 1,000 | -0.004 | 0 | 48 |
| 国庫短期証券買入オペ | 2021/8/26 | 2021/8/27 | 1,000 | 9,273 | 1,001 | 0.003 | 0.003 | 48 |
| 国庫短期証券買入オペ | 2021/8/31 | 2021/9/1 | 1,000 | 11,676 | 1,000 | 0.004 | 0.004 | - |

## «日銀当座預金増減要因と金融調節»

（億円）

| 資金需給実績 | | | 8月中 | 前年同月中 |
|---|---|---|---|---|
| 銀行券要因 | | | △ 386 | 2,371 |
| 財政等要因 | | | △ 87,979 | △ 207,696 |
| | 一般財政 | | 13,229 | 52,146 |
| | 国債(1年超) | | △ 109,832 | △ 113,295 |
| | | 発行 | △ 122,832 | △ 120,652 |
| | | 償還 | 13,000 | 7,357 |
| | 国庫短期証券 | | 22,617 | △ 127,294 |
| | | 発行 | △ 356,157 | △ 479,665 |
| | | 償還 | 378,774 | 352,371 |
| | 外為 | | 129 | △ 4,200 |
| | その他 | | △ 14,122 | △ 15,053 |
| 資金過不足 | | | 不 88,365 | 不 205,325 |
| 準備預金増減 | | | | |
| 金融調節(除く貸出支援基金) | | | 92,623 | 273,100 |
| | 国債買入 | | 58,062 | 72,560 |
| | 国庫短期証券買入 | | 14,517 | 105,043 |
| | 国庫短期証券売却 | | 0 | 0 |
| | 国債買現先 | | 0 | 0 |
| | 国債売現先 | | 0 | 0 |
| | 共通担保資金供給(本店) | | 0 | 0 |
| | うち固定金利方式 | | 0 | 0 |
| | 共通担保資金供給(全店) | | △ 599 | △ 259 |
| | うち固定金利方式 | | △ 599 | △ 259 |
| | CP買現先 | | 0 | 0 |
| | 手形売出 | | 0 | 0 |
| | CP等買入 | | 2,029 | 2,051 |
| | 社債等買入 | | 1,547 | 4,688 |
| | ETF買入 | | 0 | 4,745 |
| | J-REIT買入 | | △ 21 | 54 |
| | 被災地金融機関支援資金供給 | | 0 | 1,982 |
| | 被災地金融機関支援資金供給(廃止分) | | ―― | △ 428 |
| | 熊本地震被災地金融機関支援資金供給(廃止分) | | ―― | △ 500 |
| | 新型コロナ企業金融支援特別 | | 17,085 | 78,817 |
| | 貸出 | | 0 | 0 |

（億円）

| 金融調節 | | 8月中 | 前年同月中 |
|---|---|---|---|
| | 国債補完供給 | 3 | △ 125 |
| | 米ドル資金供給用担保国債供給 | 0 | 4,472 |
| 金融調節(貸出支援基金) | | 0 | △ 66 |
| | 成長基盤強化支援資金供給 | 0 | 0 |
| | 貸出増加支援資金供給 | 0 | △ 66 |

| 日銀主要勘定(月末残高) | 8月中 | 前年同月中 |
|---|---|---|
| 銀行券 | 1,169,955 | 1,136,614 |
| 国庫短期証券買入 | 263,335 | 410,328 |
| 国庫短期証券売却 | 0 | 0 |
| 国債買現先 | 0 | 0 |
| 国債売現先 | 0 | 0 |
| 共通担保資金供給(本店) | 0 | 0 |
| うち固定金利方式 | 0 | 0 |
| 共通担保資金供給(全店) | 3,352 | 2,802 |
| うち固定金利方式 | 3,352 | 2,802 |
| CP買現先 | 0 | 0 |
| 手形売出 | 0 | 0 |
| CP等買入 | 31,779 | 48,735 |
| 社債等買入 | 79,575 | 49,967 |
| ETF買入 | 362,051 | 339,936 |
| J-REIT買入 | 6,747 | 6,481 |
| 被災地金融機関支援資金供給 | 5,324 | 2,043 |
| 被災地金融機関支援資金供給(廃止分) | ―― | 2,582 |
| 熊本地震被災地金融機関支援資金供給(廃止分) | ―― | 552 |
| 新型コロナ企業金融支援特別 | 725,021 | 350169 |
| 貸出 | 0 | 0 |
| 国債補完供給 | 22 | 156 |
| 米ドル資金供給用担保国債供給 | 0 | 30,915 |
| 貸出支援基金 | 597,811 | 503,107 |
| 成長基盤強化支援資金供給 | 52,896 | 60,944 |
| 貸出増加支援資金供給 | 544,915 | 442,163 |
| 米ドル資金供給(百万米ドル) | 2 | 72,756 |
| 成長基盤強化支援資金供給(百万米ドル) | 21,093 | 24,000 |

（出所：日本銀行HPより）

## «無担保コール市場 月中業態別市場残高»

（億円）

| 出手 | | | 業態 | 取手 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| （前年同月比） | （前月比） | 平残 | | 平残 | （前月比） | （前年同月比） |
| 6,838 | 1,090 | 9,115 | 都銀等 | 7,715 | △ 4,347 | △ 10,654 |
| 6,404 | △ 2,112 | 22,710 | 地　銀 | 74,342 | 8,109 | 37,927 |
| 3,543 | 446 | 6,928 | 信　託 | 1,614 | △ 1,798 | △ 4,665 |
| △ 3,459 | 1,643 | 52,784 | 投　信 | 0 | 0 | 0 |
| 1,929 | △ 162 | 2,244 | 外　銀 | 3,507 | 390 | 673 |
| △ 443 | △ 304 | 1,757 | 第二地銀 | 2,885 | △ 204 | 1,323 |
| 7,885 | 1,375 | 8,239 | 信　金 | 1,355 | △ 1 | 470 |
| 10,696 | 1,741 | 11,547 | 農林系 | 4 | 1 | 4 |
| 0 | 0 | 0 | 証券・証金 | 28,370 | △ 371 | 4,683 |
| △ 1,442 | 208 | 5,003 | 生損保 | 0 | 0 | 0 |
| 9,483 | △ 1,029 | 15,354 | その他 | 15,889 | 1,117 | 11,673 |
| 41,434 | 2,896 | 135,681 | 合計 | 135,681 | 2,896 | 41,434 |

（出所：日本銀行HPより）

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

**上田八木短資株式会社**
登録金融機関　近畿財務局長（登金）第 243 号
東京本社　〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号　TEL：03-3270-1711（代表）
大阪本社　〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号　TEL：06-6202-5551（代表）
加入協会　日本証券業協会